

2023年11月21日

株式会社ディー・エヌ・エー

京浜急行電鉄株式会社

「川崎新！アリーナシティ・プロジェクト」建設予定地面積が拡張
-メインアリーナの収容規模は最大 15,000 人へ-
-商業棟にはホテル、スパ、フードホール、サブアリーナ兼ライブホール等を設け
完成後の経済波及効果は年間 1,200 億円超と試算-

株式会社ディー・エヌ・エー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO：岡村信悟、以下 DeNA）および京浜急行電鉄株式会社（所在地：神奈川県横浜市、取締役社長：川俣幸宏、以下京急電鉄）は、共同で 2028 年 10 月の開業を目指す京急川崎駅隣接エリアでの新アリーナを含む複合エンターテインメント施設の共同開発プロジェクト「川崎新！アリーナシティ・プロジェクト」^{*1}の建設予定地（川崎市川崎区駅前本町 25-4）に隣接する敷地（川崎市川崎区駅前本町 25-1）をプロジェクト対象地として追加することを決定いたしました。

本決定により建設予定地の面積約 11,670 m²に新たに約 1,970 m²の敷地が加わり、計約 13,640 m²へと拡張いたします。これを受け、複合エンターテインメント施設内のメインアリーナでのイベント開催時の最大想定収容人数は当初の 10,000 人から 5,000 人増加し、15,000 人規模^{*2}となり、DeNA 傘下のプロバスケットボールクラブ「川崎ブレイブサンダース」がホームアリーナとして 2028-29 シーズン（2028 年 10 月開幕）より使用する際の最大収容可能人数についても 12,000 人規模となる見込みです。

*1 プロジェクト発表時の DeNA のプレスリリース（<https://dena.com/jp/press/4960/>）および特設サイト（<https://kawasaki-arena-city.dena.com/>）をご参照ください

*2 センターステージレイアウトを採用した場合の最大値。収容人数は今後の行政協議およびその他の理由により変更となる場合があります

■ 川崎新！アリーナシティ用途構成概要および完成後の年間の経済波及効果算出について

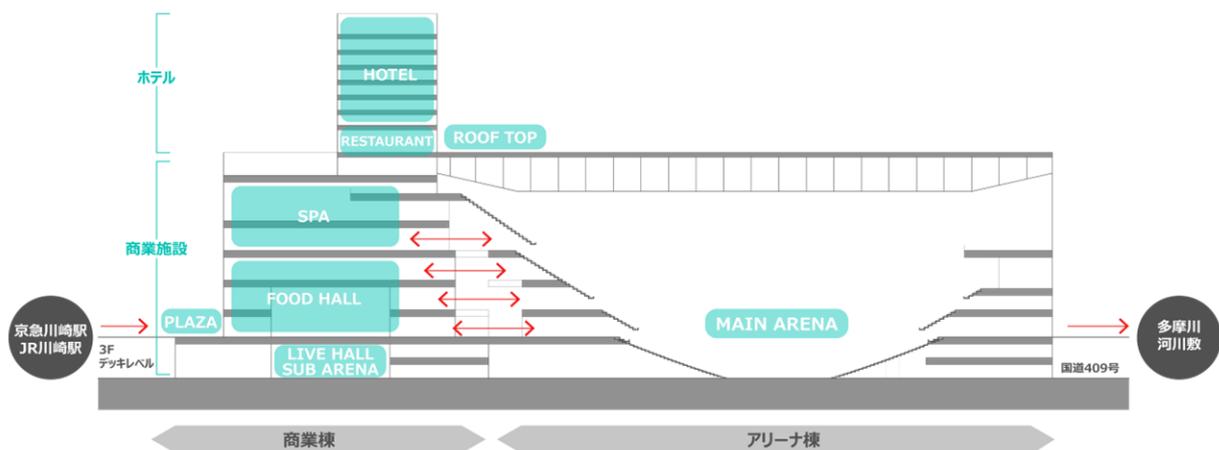
アリーナシティにおいては、前述の最大 15,000 人規模収容のメインアリーナを敷地内多摩川側に設置し、京急川崎駅側に 17 階建ての商業棟を建設する計画となります。商業棟は 10-17F がホテルおよびレストラン、屋上は様々な活用方法を検討しているほか、3-8F にはスパ(温浴施設)やフードホールの設置を計画しています。また、1-2F にはサブアリーナ兼ライブホールを設け、バスケットボール試合開催時の練習場としてだけでなく、最大 2,000 人規模の音楽ライブ等、様々なイベントを開催出来るスペースとする予定です。

商業棟およびメインアリーナの正面玄関(プラザ)は 3F で、商業棟の 4-6F もメインアリーナと接続する形式となり、3F のプラザを中心に、イベントや試合等の興行時にも利用可能なスペースとすることを計画しています。

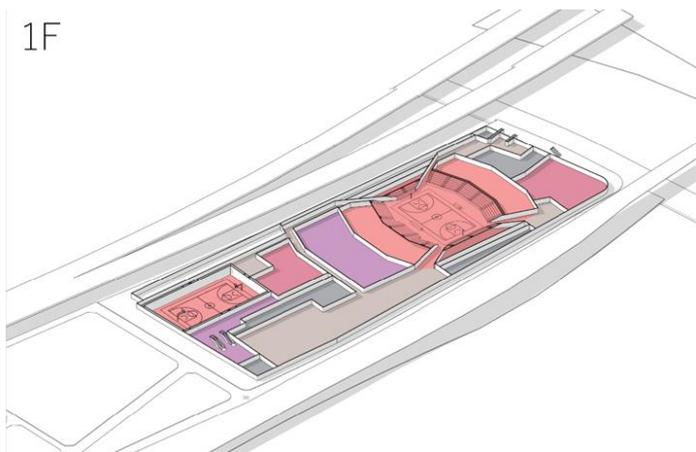
用途構成イメージ図

※以下の画像は 2023 年 11 月時点のイメージ図であり、内容は今後変更となる場合があります

断面構成イメージ



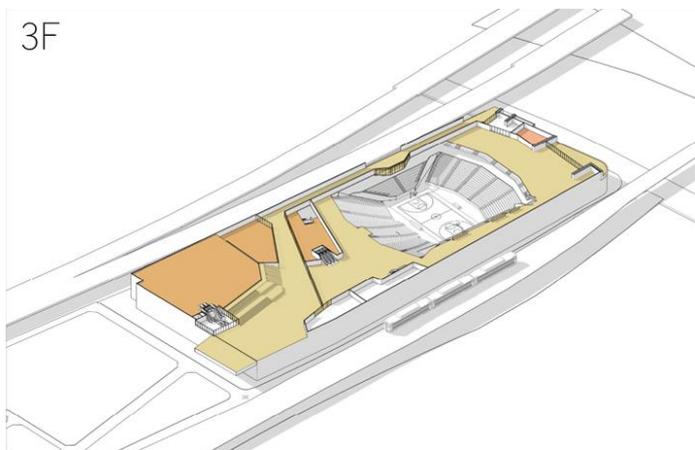
1F



1-2F

- メインアリーナ
- サブアリーナ兼ライブホール

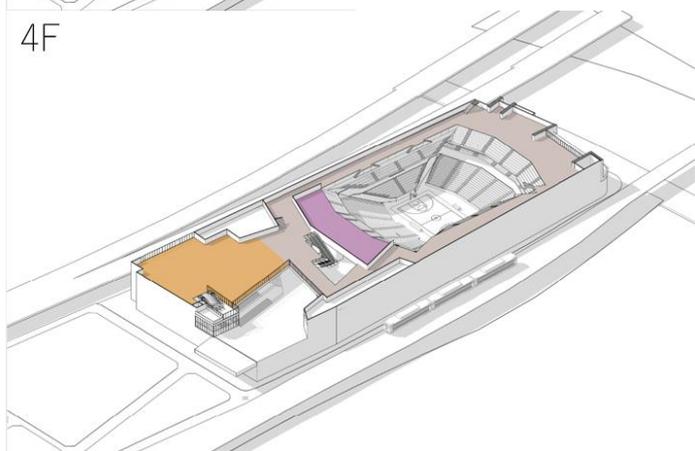
3F



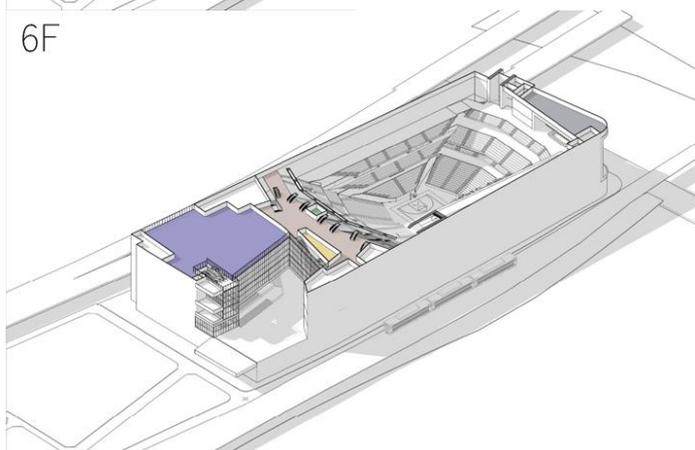
3-8F

- プラザ
- フードホール
- スパ (温浴施設)

4F



6F



なお、この度のメインアリーナおよび商業棟の用途構成および規模の概算値をもとに、経済効果.NETの協力により施設完成後の年間の経済波及効果の算出を行った結果、およそ1,273億7,000万円^{*3}となりました。

今後も「川崎新！アリーナシティ・プロジェクト」では、川崎市と連携のもと、2025年の着工を目指し基本設計、実施設計および各所との連携を進め、計画の実現に向けプロジェクトを推進してまいります。

*3 B.LEAGUE 2028-29シーズン（2028年10月開幕予定）の川崎ブレイブサンダースのホームゲーム（CS等含む）約40試合、アリーナを使用したコンサート、川崎ブレイブサンダース以外のスポーツイベント、ライブホール、フードホール、ホテル、スパの営業活動による集客および営業活動による経済波及効果試算（経済効果.NET調べ）

(参考情報)

■ 建設・開業に向けた関連イベントの実施について

「川崎新！アリーナシティ・プロジェクト」では施設の建設・開業にとどまらず、周辺エリアの新たな賑わいづくりを通して経済活性化を推進し、更にはこの場所から新たな文化を創造することを目指しています。そして、2028年の開業までの5年間にスポーツやライブ等幅広いジャンルのエンターテインメントや非日常体験ができる機会を作ることにより、地域にもたらす影響について検証を重ね、開業後の施設のあるべき姿を明確化していきます。その一環として、DeNAでは、これまでも川崎市が主催する多摩川のリバーサイドを活用した社会実験「リバサイ！」^{*4}への参画をしており、2023年11月25日(土)・26日(日)には、多摩川のリバーサイドを活用したバスケットボールや音楽、アート、フードなど川崎らしさを堪能しながら様々な人と交流が楽しめるイベント『川 BON!祭』(読み：かわぼんさい)を開催いたします。

また、京急電鉄では2018年6月に川崎市および学校法人神奈川大学と「まちづくり推進に係る協定」を締結し、2023年4月から川崎市で地域と共創するエリアマネジメント活動を推進しており、鉄道・駅を中心としたまちの活性化および将来ビジョンの形成に寄与することを目指しています。2023年11月23日(木・祝)・24日(金)・25日(土)・26日(日)に『川崎ビール祭』を、2023年12月2日(土)・3日(日)に『京急クラフトビールフェス2023』を開催いたします。

*4 社会実験「リバサイ！」の取り組みについて (<https://kawasaki-bravethunders.com/news/detail/id=18972>)

川 BON!祭 開催概要

日程：2023年11月25日(土)～26日(日)

時間：11:00～20:00(11月26日は17:00まで) 予定

場所：多摩川見晴らし公園周辺及び旧幸町交番隣接道路用地
(神奈川県川崎市幸区幸町2丁目)

参加費：無料

主催：川崎市、DeNA

協力：DeNA川崎ブレイブサンダース

Webサイト：<https://kawasaki-arena-city.dena.com/event/231125/>



川崎ビール祭 2023 開催概要

日程：2023年11月23日(木・祝) 12:00～21:00

2023年11月24日(金) 16:00～21:00

2023年11月25日(土) 12:00～21:00

2023年11月26日(日) 12:00～20:00

場所：川崎駅前広場(川崎ルフロン前)

主催：川崎祭り実行委員会

後援：川崎市

協力：京浜急行電鉄株式会社

Web サイト：

https://www.keikyu.co.jp/report/2023/2023_18.html



京急クラフトビールフェス 2023 開催概要

日程：2023年12月2日(土)・3日(日)

時間：11:00～19:00(最終入場 18:30)

場所：京急川崎駅 1・2 番線ホーム

参加費：ご入場には、入場券または京急川崎駅を区間を含む乗車券等が必要です。

主催：京浜急行電鉄株式会社

Web サイト：

https://www.keikyu.co.jp/company/news/2023/20231121HP_23105KO.html

